

令和6年度地域共生社会推進フォーラムを実施しました！

令和7年1月18日、「地域で考える防災とふくし」をテーマに、「令和6年度地域共生社会推進フォーラム」を実施しました。第1部は、講師にローカリズム・ラボ代表の井岡仁志氏をお招きし、『人口減少、災害多発時代の地域助けあい活動』についてご講演いただきました。第2部のパネルディスカッションでは竹中 和幸氏（コミュニティ林中会長）、宮本 伸一氏（千代野まちづくりネット会長）、梨井 英行 氏（湊地区社会福祉協議会会長）、中川 真 氏（白山市健康福祉部長）が、それぞれの立場から平時からの住民同士のつながりづくりや、避難行動要支援者と地域の支援者が協働して個別避難計画を作成している取り組みや課題について報告し、誰もが地域で安心安全に暮らしていくために必要な視点について考える機会となりました。

（町内会、民生委員児童委員、福祉協力員、地区社会福祉協議会等総勢242名が参加）

<掲載写真>



（主催）社会福祉法人白山市社会福祉協議会
（後援）石川県・白山市・石川県社会福祉協議会

令和6年度地域共生社会推進フォーラム

地域で考える防災とふくし

～令和6年能登半島地震から安心安全なくらしを考える～

令和6年1月1日に発生した能登半島地震は、白山市においても、発災直後の市民生活に混乱を来し、地域防災の重要性と災害時における福祉の必要性を改めて認識することとなりました。このたびの地震を教訓に、地域課題や対応事例を共有し、地域防災と福祉の連携について考え、地域共生社会の推進を目指します。

【日 時】
令和7年1月18日（土）13：30～16：30

【場 所】
白山市鶴来総合文化会館クレイン 文化ホール（白山市七原町77）

第1部 基調講演（13：40～14：50）
演 題 「人口減少、災害多発時代の地域助けあい活動」
講 師 ローカリズム・ラボ代表 井岡 仁志 氏

第2部 パネルディスカッション（15：05～16：30）
テーマ：令和6年能登半島地震から安心安全なくらしについて考える
パ ー ト ナ ー：コミュニティ林中会長 竹中 和幸氏
千代野まちづくりネット会長 宮本 伸一氏
湊地区社会福祉協議会会長 梨井 英行氏
白山市健康福祉部長 中川 真氏
コーディネーター：ローカリズム・ラボ代表 井岡 仁志氏

（参加費） 無料

（対象）
地区コミュニティ組織、町内会、自主防災組織、
地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、福祉協力員、
防災士、ボランティア、行政機関、地域包括支援センター、
居宅介護支援事業所、相談支援事業所、障害事業所等、
その他関心のある方であればどなたでもご参加ください。